

公益社団法人 乙訓青年会議所  
2023年度 人財育成委員会 基本方針

委員会方針: You can do it

委員長 金田 尚秀

課題背景	いつの時代も利己的な人間は存在し、周りに悪影響を及ぼすケースが見受けられます。我々青年会議所は、地域を想い、人のために動ける組織であり、変わりゆく時代の変化に対応すると共に、明るい豊かな社会の実現に向けた運動を展開していく必要があります。
設置目的	郷土愛、思いやりといった普遍的な価値観もつ人財を育成することを目的とする。
SDGsのゴール	<p>4【質の高い教育をみんなに】 4.4【働く技能を備えた若者と成人の割合を増やす】 次世育成事業において、他人と協働で運動をすることによって利他の精神が向上し仕事や企業のための技能につながります。</p> <p>17【パートナーシップで目標を達成しよう】 17.17【さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する】 ・卒業を迎える仲間のJC活動に対する思いや利他の精神を共有することで、パートナーシップを築き、メンバーの関係性がより強固なものにつながる。 ・地域諸団体、住民との連携を活かし、乙訓地域の活性化を促すと共に利他の心を備えた人財を導き出す。</p>
目指すべき状態	<p>1.4月メモリアル100%出席例会の開催 メンバーが青年会議所の熱い想いと高い志をもってもらうことで、乙訓(まち)のためにという思いが強化され、地域をさらに活性化させていくことができる状態。</p> <p>2.8月セレモニー例会 メンバーが他者を思いやる重要性を子どもたちに伝えることで、メンバーの子どもたちに対する接し方が強化され、次世代育成事業に良い影響を与えることができる状態。</p> <p>3.卒業式・忘年会の開催 メンバーの次年度の活動、運動により良い影響を与えられる人財となることで、1人ではなく仲間がいるという思いが強くなり、次代に熱い想いを引き継ぎ、乙訓(まち)へ持続的に良い影響を与えられる状態。</p> <p>4.次世代育成事業の実施(年間5回) 他者や地域のために行動できる熱い想いをもった人財を育成することで、乙訓(まち)がより一層活性化され、地域により良い変化を与えていくことができる状態。</p> <p>5.3LOM合同交流会の開催 メンバーが他者を思う心をさらに向上させることで、メンバーが地域を越えた活動、運動に積極的に意欲を示し、地域を越えた仲間との絆が深まっている状態。</p>
事業概要	<p>1.4月メモリアル100%出席例会の開催 メンバーに青年会議所の熱い想いと高い志をもってもらうために、先輩諸兄姉と共に、情報共有できる場を設け、乙訓青年会議所の誕生祭を共に祝うことで、青年会議所の存在意義について再認識してもらえる状態へとつなげていきます。</p> <p>2.8月セレモニー例会 メンバーが他者を思いやる重要性を子どもたちに伝えるために、4月～7月に実施した文化少年団事業の活動内容を振り返り、良否の情報を共有することで、メンバーの他者を想う気持ちを醸成します。</p> <p>3.卒業式・忘年会の開催 メンバーの次年度の活動、運動により良い影響を与える人財になるために、卒業生の軌跡を振り返</p>

	<p>り、メンバー同士が、仲間と共に活動、運動した1年間の想いを共有し発表することで、乙訓青年会議所メンバー同士への感謝の気持ちが醸成されるようにつなげていきます。</p> <p>4.次世代育成事業の実施(年間5回) 他者や地域のために行動できる熱い想いをもちた人財を育成するために、他者から「ありがとう」といっていただける喜び、「ありがとう」といえる活動、運動を提供することで、メンバー、次世代の子供たちが他者を思いやる心を深められるようにします。</p> <p>5.3LOM合同交流会の開催 メンバーが他者を思う心をさらに向上させるために、亀岡・船井の近隣LOMと交流会を実施することで、他LOMとの絆を深め、新たな人に対する思いやりに気づき、関係性の浅い他者を想う気持ちの向上につなげます。</p>
<p><b>委員会方針</b></p>	<p>人財育成委員会が中心になり他者に対して敬意を示していくことで、乙訓青年会所メンバー、乙訓地域の皆様に活動や運動を通じて想いを伝えていきます。たくさんの方々に心から『ありがとう』って頂けるようにします。人は生まれた時は何もわからず日々の環境、出会う人びとによって性格などが異なってきます。人財育成委員会が1つの大きなきっかけを作れる『2023年』にし、全員で苦楽を共にし、一致団結して事業に取り組んでいきます。最後に、『You can do it』を委員会方針に掲げ全力で走り続けていきます。</p>
<p><b>委員会スタッフ</b></p>	<p>委員長：金田 尚秀 副委員長：山田 英孝 運営幹事：藤井 大貴 広報幹事：松田 亜友未</p>